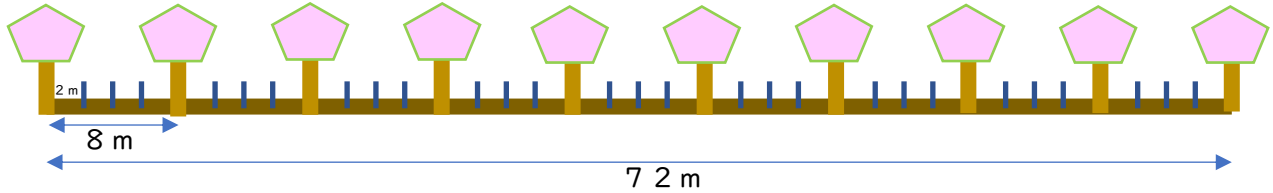


②

72 mの道のはしからはしまで、8 mおきに桜の木を植え、さらに桜の木の間に2 mおきにくいを打ちます。桜の木とくいはそれぞれ何本必要ですか。



桜の木の本数を求める場合

☆ 間の数は両端に木を植える場合と同じ

間の数 = 桜の木の数 - 1

桜の木の数 = 間の数 + 1

$$\frac{72 \text{ m}}{\text{桜を基準とした全間の長さ}} \div \frac{8 \text{ m}}{\text{間の長さ}} + 1 = \frac{10 \text{ 本}}{\text{桜の木の数}}$$

【式】 桜の木の数 $72 \div 8 + 1 = 10$

桜の木の数 10本

くいの本数を求める場合

☆ 間の数は両端に木を植えない場合と同じ

間の数 = くいの数 + 1

くいの数 = 間の数 - 1

$$\frac{8 \text{ m}}{\text{両端に桜がある1区間のくいを基準とした全体の長さ}} \div \frac{2 \text{ m}}{\text{間の長さ}} - 1 = \frac{3 \text{ 本}}{\text{くいの数}}$$

$$\frac{(10 \text{ 本} - 1)}{\text{桜の間の数}} \times \frac{3 \text{ 本}}{\text{1区間のくいの数}} = \frac{27 \text{ 本}}{\text{くいの総数}}$$

【式】 くいの数 $8 \div 2 - 1 = 3$

$(10 - 1) \times 3 = 27$

【答え】 桜 10本 くい 27本